

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2024年19週（5月2週 5/6～5/12）
2024年4月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）
<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先：052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、RSウイルス感染症、手足口病

◇定点医療機関コメント

A群溶血性レンサ球菌感染症、インフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、水痘等

◇全数把握感染症発生状況（ ）内は件数。

結核(10)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、A型肝炎(1)、レジオネラ症(5)、アメーバ赤痢(2)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(5)、急性脳炎(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(6)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(8)、梅毒(9)、破傷風(1)

◇2024年4月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（図1）

19週の定点当たり報告数は2.63、18週333人→19週478人（1.44倍）です。

◆ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（図2）

愛知県の2024年19週までの累積報告数（診断週集計、2024年5月15日現在）は57件です。2023年19週までの累積報告数は27件、2023年総報告数は57件でした。全国の2024年18週までの累積報告数は801件です（全国の2023年総報告数は941件）。

【参考ページ】国内における劇症型溶血性レンサ球菌感染症の増加について（3月29日）（国立感染症研究所）
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/group-a-streptococcus-m/2656-cepr/12594-stss-2023-2024.html>

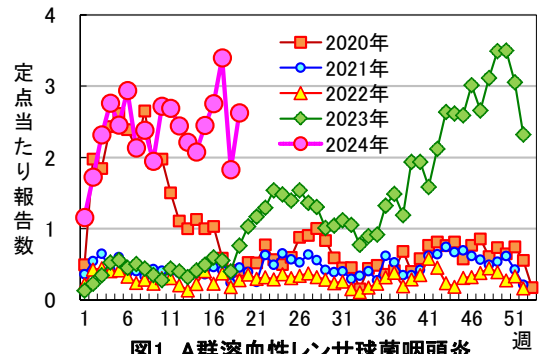


図1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

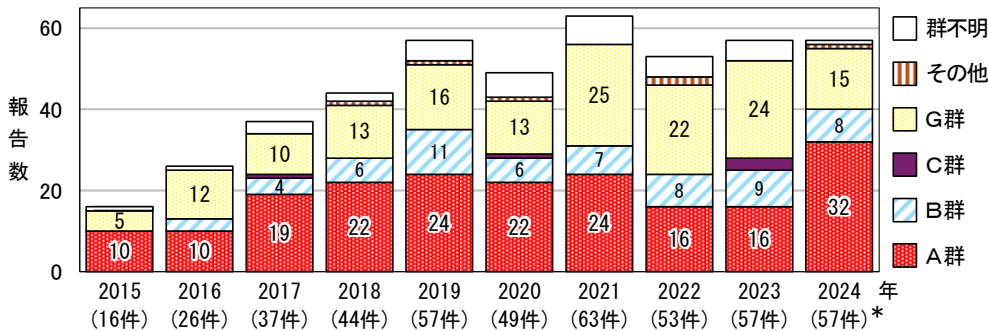


図2 劇症型溶血性レンサ球菌感染症の血清群別報告数
(愛知県、診断週集計、*2024年5月15日現在)

◆ RSウイルス感染症（図3）

19週の定点当たり報告数は1.12、18週226人→19週204人（0.90倍）で、3歳未満（0歳99人、1歳45人、2歳29人）の報告が全体の84.8%を占めています。

【参考ページ】IDWR 2024年第15号<注目すべき感染症> RSウイルス感染症（国立感染症研究所）
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rs-virus-m/rs-virus-idwrc/12658-idwrc-2415.html>

◆ 手足口病

19週の定点当たり報告数は0.42、18週23人→19週77人（3.35倍）です。

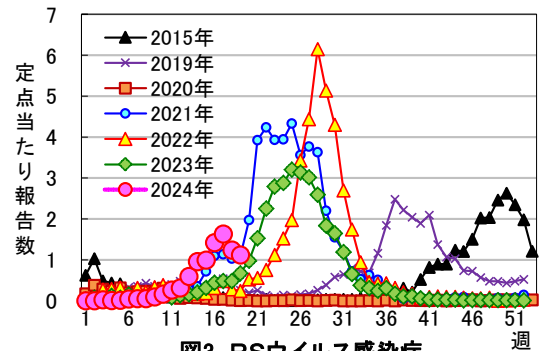


図3 RSウイルス感染症

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 溶連菌感染症 5名、RS ウイルス様疾患やや目立ちます。
covid-19、インフルエンザ感染症共にありませんでした。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- RS 4例、GAS 4例、COVID19 1例、hMPV なし
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 先週からインフルエンザもコロナもずっとゼロです。
溶連菌 23名、RS 3例
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 溶連菌 15例 少し増えてきました。
【犬山市 くわばらクリニック】
- インフルエンザA、インフルエンザB 同人物1名です。
【北名古屋市 田中クリニック】
- 胃腸かぜ 2名（15歳以上）
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザB型 1人
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザ
A 女 1名
B 女 1名
【瀬戸市 公立陶生病院】
- COVID-19 2名（成人のみ）
溶連菌感染症 流行持続
水痘 1例（ワクチン接種前）
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 水痘 2名
手足口病 1名
【日進市 みやがわクリニック】
- 11歳女 サルモネラO4
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- COVID-19 1名
感染性胃腸炎 5名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 該当者なし
【常滑市 常滑市民病院】
- RS ウイルス細気管支炎が流行
7か月乳児の水痘
【大府市 みどりの森クリニック】

西三河地区

- マイコプラズマ 8歳男
溶連菌感染症 5例と増加
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザB型 1名
6歳男 サルモネラO4
8歳男 カンピロバクター
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- COVID-19 1名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- 水痘がいます。
（带状疱疹からうつされたケースが2例）
【碧南市 永井小児クリニック】
- ヒトメタニューモウイルス 0人
【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

[4月報 STD 定点コメント]

- トリコモナス尿道炎 1例
マイコプラズマ尿道炎 4例
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2024年5月15日現在						
一類～三類感染症						
<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230925.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2024年19週報告数			2024年総計(1～19週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	3		2	123	31	30
豊田市				10	2	5
豊橋市				19	2	10
岡崎市				6	1	1
一宮市	2		1	23	3	11
瀬戸	1	1	1	24	7	7
半田	3	1	1	10	2	3
春日井				15	2	3
豊川				11	1	4
津島				24	2	8
西尾				7	1	1
江南				13	3	2
新城						
知多	1		1	19	3	8
清須				12	2	3
衣浦東部				23	7	5
合計	10	2	6	339	69	101

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊田市	23歳	男	5/1	5/2	5/7	O157、VT型不明
2	一宮市	30歳	男	4/30	5/3	5/7	O157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● A型肝炎（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	春日井	35歳	女	不明	国内	
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	名古屋市	79歳	男	肺炎型	不明	
2	岡崎市	82歳	女	肺炎型	国内	
3	一宮市	74歳	男	肺炎型	国内	
4	一宮市	58歳	男	肺炎型	国内	
5	春日井	56歳	男	肺炎型	インド	
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	64歳	男	腸管アメーバ症	経口	国内
2	岡崎市	48歳	男	腸管アメーバ症	経口	国内
● カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	72歳	女	以前からの保菌	国内	無
2	豊橋市	75歳	女	医療器具関連感染	国内	無
3	衣浦東部	81歳	男	不明	国内	無
4	衣浦東部	46歳	女	不明	国内	無
5	衣浦東部	87歳	男	不明	不明	無
● 急性脳炎（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	江南	2歳	女	病原体不明	国内	
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	血清群	感染地域	
1	名古屋市	77歳	男	G群	国内	
2	名古屋市	93歳	女	A群	国内	
3	名古屋市	92歳	女	G群	国内	
4	豊田市	62歳	女	A群	国内	
5	一宮市	56歳	女	A群	国内	
6	瀬戸	42歳	女	A群	国内	
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	41歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
● 侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	瀬戸	56歳	男	不明	国内	

● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	56歳	女	不明	国内	
2	名古屋市	1歳	男	有（追加接種有）	国内	
3	名古屋市	93歳	男	有	国内	
4	一宮市	65歳	女	有	国内	
5	豊川	68歳	男	不明	国内	
6	江南	81歳	男	不明	国内	
7	知多	85歳	女	不明	国内	
8	衣浦東部	82歳	女	不明	国内	
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	27歳	女	無症候	性的接触	国内
2	豊橋市	47歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	岡崎市	20歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	瀬戸	39歳	男	無症候	性的接触	国内
5	西尾	41歳	男	早期顕症	不明	不明
6	西尾	42歳	男	早期顕症	性的接触	国内
7	知多	25歳	女	無症候	性的接触	国内
8	清須	36歳	男	無症候	性的接触	国内
9	衣浦東部	31歳	男	早期顕症	性的接触	国内
● 破傷風（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	豊橋市	74歳	男	不明	国内	

2024年4月報

(2024年5月13日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

4月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2023～2024年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2024年4月			2024年	2023年
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0
二類 (7)	結核	51 (16)	26 (2)	77 (18)	309 (88)	1,029 (340)
新型インフルエンザ等 (4)*	新型コロナウイルス感染症 *	-	-	-	-	276,991
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	6 (3)	3 (1)	9 (4)	25 (8)	153 (37)
	腸チフス	1 (1)	0 (0)	1 (1)	3 (1)	0 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)
四類 (44)	E型肝炎	1	0	1	4	8
	A型肝炎	0	0	0	0	2
	エムポックス **	0	0	0	0	4
	オウム病	0	0	0	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	0	1
	つつが虫病	0	0	0	1	27
	デング熱	0	0	0	4	11
	日本紅斑熱	0	0	0	0	9
	マラリア	0	0	0	0	2
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	3	4	7	24	145
	レプトスピラ症	0	0	0	0	3
五類 (24)	アメーバ赤痢	2	2	4	9	33
	ウイルス性肝炎	1	0	1	1	10
	内訳 B型	1	0	1	1	6
	内訳 その他	0	0	0	0	4
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 **	7	4	11	42	167
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	1	0	1	1	1
	急性脳炎	0	2	2	9	49
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9	7	16	50	57
	後天性免疫不全症候群	1	5	6	19	85
	内訳 無症候性キャリア	1	2	3	12	56
	内訳 AIDS	0	3	3	6	28
	内訳 その他	0	0	0	1	1
	ジアルジア症	1	0	1	2	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	2	4	21	45
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	19	10	29	91	150
	水痘(入院例に限る。)	3	0	3	13	32
	梅毒	26	31	57	244	822
	内訳 無症候	4	10	14	70	214
	内訳 早期顕症	21	21	42	166	590
	内訳 晩期顕症	1	0	1	8	11
	内訳 先天梅毒	0	0	0	0	7
	播種性クリプトコックス症	1	0	1	4	11
	破傷風	0	0	0	2	8
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	3
	百日咳	3	1	4	9	42
	風しん	1	0	1	1	0
	麻しん	0	0	0	2	2
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	3
	総 計	139	97	236	896	279,919

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

** 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。

(改正前)サル痘→(改正後)エムポックス、(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2024年4月			2024年 累計		2023年 総計			
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体			
				愛知県全体	合計	愛知県全体	合計		
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	41	100	141	549	832	1,436	2,281
		女	45	16	61	283		845	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	16	37	53	182	357	431	830
		女	29	21	50	175		399	
	尖圭コンジローマ	男	13	36	49	193	242	338	471
		女	4	4	8	49		133	
淋菌感染症	男	13	51	64	276	338	690	818	
	女	7	4	11	62		128		
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		48	6	54	264		789	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		4	1	5	17		40	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	2		0	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。

グラフ総覧

2024年19週(5月6日～5月12日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2024年19週までの定点(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

